



共働・共助を目標に、シルバーのSと、センターのCを組み合わせ、飛躍する人の姿を表わしたマーク。

シルバーだより

あしなみ

第 104 号

令和2年9月15日

(公社) 塩尻地域
シルバー人材センター

塩尻市大門四番町7番9号
TEL (0263) 54-4567



第 10 回 定 時 総 会

理事長就任にあたって

理事長 岩下 昇

令和2年度定時総会において理事長に就任致しました岩下昇です。

理事長として、当センターの課題であります会員の就業機会及び会員の拡大、安全就業への取り組み、事業運営体制の強化等を任務とし全力で精進し、会員の皆様をはじめ、地域の皆様に信頼される組織として一層の充実を図って参りたいと考えております。

当センターでは昨年度末の会員数は674人でした。会員の皆さんそれぞれが豊富な経験と優れた能力を活かし多種多様な仕事を請負い、また労働者派遣として地域の皆様との関係を大切にしながら事業を推進しております。新型コロナウイルス感染拡大の影響で請負・派遣事業の契約額が前年度比1.2%減の3億7千400万円余でした。今後は発注者の皆様、関係各位の一層のご支援ご協力を賜り、役員と会員が一体となってシルバー人材センター機能の充実を図っていきたいと考えております。

結びに、皆様が健康で活躍されることを祈念申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。

第10回定時総会

塩尻地域シルバー人材センターの定時総会が、去る5月27日に塩尻総合文化センター講堂において開催されました。

第10回という節目の定時総会でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止という過去に例を見ない特異な対策の最中であり、総会の形式も従来と大きく異なりました。出席者数の削減、会員表彰の省略、来賓参列の取り止め等の措置を講じ、出席者はそれぞれが一定の間隔で着席し三密対策を実施しながら進行了しました。

理事長挨拶の後、議長に朝日班近藤正治さんが就任され、議事に入り事務局長より令和元年度事業報告・収支決算・役員を選任について、報告案件については令和元年度収支補正予算・令和2年度事業計画・収支予算について報告がありました。報告の中で事業実績については請負、派遣の総計の前年比98・8%でした。会員数では前年度より13名の減少でした。会員拡大に向け一層の広報活動や会員各位による新入会員の紹介等の協力を求められました。

例年ですと、総会後にアトラクションがあります今年度はコロナウイルス感染拡大防止対策の為静かに閉会となりました。

会員表彰

会員として継続5年以上在籍し、その間就業活動を積極的に高い業績顕著であった方を、表彰規程第3条に基づき、次の会員を表彰しました。



- 柳 沢 文子 西洗馬
- 原 陸 雄 上組
- 塩 原 平 一 吉田
- 武 井 君 枝 北熊井
- 矢 満 田 貞 幸 岩垂
- 山 口 信 道 桔梗ヶ原
- 清 水 静 子 堀ノ内
- 小 松 すみ子 みどり湖
- 瀧 澤 貴 貴 棧敷
- 小 出 豊 彦 芦ノ田
- 中 沢 憲 紀 西洗馬
- 上 條 盛 子 古見
- 川 上 君 子 君石

- 山 田 文 子 高 出
- 中 島 憲 子 棧 敷
- 中 野 弘 明 洗 馬
- 西 尾 芳 春 野 村
- 保 科 若 葉 堅 石
- 飯 島 久 雄 大 門 七 区
- 鈴 木 与 利 夫 野 村
- 小 坂 武 志 桔 梗 ヶ 原
- 米 窪 み どり 高 出
- 倉 下 泰 三 牧 野
- 山 本 美 知 子 野 村
- 三 沢 忠 昭 高 出
- 金 山 善 子 宮 前
- 中 寫 す ず 子 野 村
- 伊 藤 晴 登 高 出
- 渡 辺 博 司 郷 原
- 古 田 和 彦 棧 敷
- 降 旗 正 雄 大 門 七 区
- 神 子 澤 今 人 古 見
- 熊 井 睦 子 南 内 田
- 百 瀬 英 子 吉 田
- 田 中 勇 南 熊 井
- 安 藤 由 美 原 新 田
- 平 谷 茂 晴 勝 弦
- 武 居 文 芳 田 川 町
- 伊 藤 孝 子 高 出
- 山 崎 朋 忠 太 田
- 上 條 ち と せ 吉 田
- 伊 藤 ち と せ 長 畝
- 高 橋 千 代 子 大 門 七 区
- 一 ノ 瀬 と し 子 上 西 条
- 米 窪 節 子 柿 沢

新役員紹介

- 塚 原 尚 太 田
- 大 塩 み さ を 高 出
- 吉 井 節 子 大 門 五 番 町
- 柳 澤 政 長 吉 田
- 南 山 修 大 門 八 番 町
- 小 松 史 朗 北 熊 井
- 古 田 春 美 原 新 田
- 森 川 修 次 贄 川
- 山 辺 茂 子 西 洗 馬

- 理 事 長 岩 下 昇
- 副 理 事 長 瀧 澤 征 男
- 専 務 理 事 百 瀬 恵 一
- 理 事 吉 野 禎 次 (大 門)
- 瀧 澤 征 男 (塩 尻 東)
- 篠 宮 康 夫 (片 丘)
- 鈴 木 正 廣 (広 丘 郷 原)
- 成 田 岩 治 (高 出)
- 宮 尾 國 春 (吉 田)
- 石 井 幸 司 (洗 馬)
- 平 林 敏 也 (宗 賀)
- 小 野 正 平 (北 小 野)
- 中 村 久 美 (楢 川)
- 鈴 木 正 臣 (朝 日)
- 小 林 ま ち 子 (女 性 会 員 代 表)
- 清 水 静 子 (女 性 会 員 代 表)
- 上 條 崇 (有 識 者)
- 上 條 文 枝 (有 識 者)
- 岩 下 幸 春 (有 識 者)
- 酒 井 正 文 (有 識 者)

監 事

- 岩 下 幸 春 (有 識 者)
- 酒 井 正 文 (有 識 者)

草刈安全講習会

5月14日にかたせ公園にて、今年度も丸山製作所の安全就業指導員の方を迎えて、草刈り機を安全に使うための講習会を開催しました。参加会員は19名でコロナ対策の為、屋外で講義と実技指導を受けました。草刈り機の事故が多いため、少しでも安全意識を高めて作業をお願いします。



剪定講習会

6月1日、小坂田公園にて剪定講習会を開催しました。コロナウイルス対策をし、講師に昨年もお世話になりました一級造



園技師の松田隆治さんをお迎えし、剪定班を中心に参加会員24名に細かな指導をして頂きました。

安全パトロール実施

今年度の安全パトロールを実施しています。まず県シ連のパトロールは7月16日に1カ所、塩尻地域SC安全就業委員会のパトロールは7月22日と8月19日にそれぞれ3カ所ずつ委員が安全項目を確認しながらパトロールしました。外作業は暑さにも気を付けながらの作業で、休憩を取り無理のないように心がけていました。7月22日のパトロールでは賠償事故の現場検証も行いました。今後の安全作業に役立てるよう話合っています。



安全就業対策委員会より



事故多発!

今年度に入り、すでに**8**件の事故が発生しています
傷害 4件 賠償 4件

- ☆ 安全の為の装備や道具の整備はだいじょうぶ?
- ☆ 仕事に慣れて油断や慢心になっていませんか?
- ☆ 就業前のミーティングでお互いに点検・確認はしていますか?
- ☆ 体調管理は万全ですか?

事務所では安全装備品の貸し出しをしています。

「作業中」看板

安全ベスト

防石板・ネット

自分自身を守るための装備です。積極的に使用をお願いします。

新しい仲間です
令和2年3月20日
令和2年8月21日までに入会された皆さん

退会された方
お疲れ様でした

- 吉野直勝 (大門1班)
- 岩垂勉 (大門2班)
- 田中耕平 (大門3班)
- 伊勢義廣 (大門3班)
- 小口正義 (塩尻東1班)
- 丹波勝子 (塩尻東1班)
- 荒川比佐志 (塩尻東2班)
- 山本智子 (塩尻東2班)
- 渡辺初雄 (塩尻東3班)
- 崇島唱二 (塩尻東3班)
- 小澤悦治 (塩尻東3班)
- 高津幸雄 (塩尻東3班)
- 小山岸秋夫 (片丘班)

- 中村功男 (大門1班)
- 米山清 (塩尻東1班)
- 田中良子 (塩尻東1班)
- 永原和 (塩尻東1班)
- 小松みつえ (片丘班)
- 松沢信市 (片丘班)
- 塩原修一 (高出1班)
- 小澤一夫 (高出1班)
- 米山正弘 (高出2班)
- 三宅則子 (洗馬班)
- 上野かず子 (宗賀1班)
- 清水吉勝 (北小野班)
- 宮原國久 (榑川班)
- 野口義明 (榑川班)
- 大坪公子 (朝日班)

お悔み
田辺 忠志様 (大門1班)

- 瀧澤清 (片丘1班)
- 草間芳生 (片丘1班)
- 寺沢興治 (片丘2班)
- 鹿内昭彦 (片丘3班)
- 杉政直樹 (片丘4班)
- 斉藤喜美義 (高出1班)
- 永原正雄 (高出1班)
- 中村典子 (吉田1班)
- 清水紘一 (吉田1班)
- 青柳博 (吉田1班)
- 小嶋勝久 (吉田2班)
- 小嶋一保 (吉田2班)
- 竹内迪彦 (洗馬班)
- 中野ひろ子 (洗馬班)
- 鎮西紀美子 (宗賀1班)
- 吉田富貴雄 (宗賀1班)
- 川上正 (宗賀1班)
- 森山満正 (宗賀1班)
- 加藤容子 (北小野班)
- 百瀬富三 (宗賀1班)
- 千野広子 (榑川班)
- 安藤久人 (榑川班)
- 清水三四子 (榑川班)
- 渡辺三子 (榑川班)
- 原孝忠 (榑川班)
- 原保子 (榑川班)
- 島田清人 (榑川班)
- 金井清人 (朝日班)
- 中沢憲紀 (朝日班)

心からのご冥福を
お祈り申しあげます

振込日について

配分金・派遣給与の振込日は次の通りです。
9月15日(火)・12月15日(火)
10月15日(木)・1月15日(金)
11月16日(月)・2月15日(月)

大門保育園と交流会

今年度はシルバー農園で玉ねぎを栽培しました。いつもなら園児と一緒に収穫をし、交流会を行う予定でしたがコロナウイルス感染予防の為、収穫した玉ねぎを寄贈しました。



編集後記

年初から新型コロナウイルスで始まり国内はもとより世界的な恐怖となつていきます。

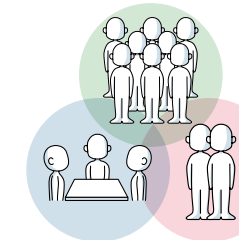
私たちの仕事は数人の仲間同士での作業が多く、感染症の発生は絶対に避けなくてはなりません。政府などが言っている「三密」を避け、健康で快適な就労に徹しましょう。

また、豪雨災害も広範囲で発生しており、自然災害は早期に情報を把握して事前の対策を行う事で命を守りましょう。

新年度になり編集委員も二人が代わりました。気持ち新たに、より見やすい会報を作るように努めたいと思います。

会員の皆様のご協力をお願いいたします。

編集委員



- 大平 健司
- 水野有為子
- 小野 正平
- 中村 久美
- 小林まち子